

令和6年10月25日
国土交通省 大阪航空局

1 発表件名

令和6年度
「大阪航空局管内ターミナルビル事業者懇談会」を開催しました

2 発表概要

空港におけるターミナルビルは、空港運営にあたり重要な施設であり、航空の安全性・利便性の向上、またその利用の促進が求められています。このため、当局と事業者間で共通認識を持ってその整備、管理及び運営等に当たっています。

本会では、喫緊の課題となっているグランドハンドリングや保安検査場の人員不足と給油問題の解消に向けて、また、アフターコロナにおけるインバウンド需要等の急増に対応するための更なる空港機能強化、並びに昨今の自然災害への対応等の取り組みについて、当局から情報等を発信するとともに、事業者間で各種取組みを共有することにより、空の安全・安心及び航空の発展に寄与することを目的に昨年に引き続き対面形式にて開催しました。

3 開催日時

令和6年10月24日（木）15：00～17：30

4 開催場所

大手前合同庁舎 1階 共用会議室（大阪府大阪市中央区大手前3-1-4 1）

5 議題

別添「議事次第」のとおり

6 参加者

大阪航空局管内空港ターミナルビル事業者（約40社）
一般社団法人全国空港事業者協会

7 主催

国土交通省 大阪航空局

＜問い合わせ先＞

国土交通省大阪航空局空港部空港管理課
（担当）江藤、山本
電話 06-6937-2726

令和6年度 大阪航空局管内ターミナルビル事業者懇談会

日時：令和6年10月24日（木）

15:00～17:30（2時間30分程度）

会場：大手前合同庁舎 1階 共用会議室1-1～1-3

議事次第

1. 開会挨拶

（大阪航空局 局長）

2. ターミナルビル事業者代表御挨拶

（福岡国際空港株式会社）

3. 航空局からの報告

1) グランドハンドリング・航空燃料に関する状況と対応について

航空局航空ネットワーク企画課

2) 能登半島地震における航空局の支援活動について

大阪航空局 災害対策推進官

4. 第一部 自然災害時への取組み

1) 能登半島地震への対応

・「令和6年能登半島地震」能登空港での出来事

能登空港ターミナルビル株式会社

・令和6年能登半島地震発災当日の対応

北陸エアターミナルビル株式会社

2) 日向灘地震発生時の宮崎空港

宮崎空港ビル株式会社

5. 第二部 各種取組み及びプロジェクト

1) 中部国際空港における代替滑走路整備

中部国際空港株式会社

2) 熊本空港の取組みについて

熊本国際空港株式会社

3) 那覇空港構内道路混雑対策について～2次交通利用円滑化～

那覇空港ビルディング株式会社

4) 保安検査場改修に伴う混雑緩和の状況について

長崎空港ビルディング株式会社

5) 福江空港ターミナルビルのご紹介～組織改編とマルチスキルについて～

福江空港ターミナルビル株式会社

6. 全体を通しての質疑等

7. 閉会挨拶

（大阪航空局 次長）